

◆ バドミントン競技申合せ事項 ◆

[1] シャトルについては、今年度限り県バドミントン協会準備する。(日バ協会第1種検定合格球3番)

[2] 試合形式

(1) 予選リーグ

- ① ラリーポイント制の15点3ゲームで全試合を行う。
(14点オールの場合、最初に2点リードしたサイドが、そのゲームの勝者となる。
スコアが19点オールになった場合、20点目を得点したサイドがそのゲームの勝者となる。)
- ② ・成年男子、一般男子の予選リーグ戦Aパートは2位、B・Cパートは3位までを決勝トーナメントへ進出させるものとする。
・成年女子の各パートは2位までを決勝トーナメントへ進出させるものとする。
・一般女子の予選リーグ戦は2パートの為、各パートの順位決めを行い決勝トーナメントへ進出させるものとする。
- ③ 予選リーグの順位の決め方
ア) 勝敗数(勝数)の優位のものより順位を決定する。
イ) 同数の場合は取得マッチ数の多い方から順位を決定する。
ウ) 取得マッチ数も同じ場合は、取得ゲーム数により順位を決定する。
エ) 取得ゲーム数も同じ場合は、全試合の得失点差により順位を決定する。
オ) 更に同数の場合は、次の方法により順位を決定する。
 - 同数が2チームの場合
当事者同士の対戦で勝った方のチームを上位とする。
 - 同数が3チーム以上の場合
抽選により順位を決定する。

(2) 決勝トーナメント

- ① ラリーポイント制の21点3ゲームの正式の試合を行う。
(スコアが20点オールになった場合、その後最初に2点リードしたサイドがそのゲームの勝者となる。
スコアが29点オールになった場合、30点目を得点したサイドがそのゲームの勝者となる。)
- ② 2試合先取とする。

[3] 成年の部の試合順序について

- (1) 予選リーグ ①30歳代複 ②40歳代複 ③50歳代複 の順とする。
- (2) 決勝トーナメント(2試合先取)
 - 1回戦(準々決勝) ①30歳代複 ②40歳代複 ③50歳代複 の順とする。
 - 2回戦(準決勝) ①40歳代複 ②50歳代複 ③30歳代複 の順とする。
 - 3回戦(決勝) ①50歳代複 ②30歳代複 ③40歳代複 の順とする。

[4] 審判について

- (1) 相互審判とする。または、試合のないチームで行う。
(試合進行上、プレイコートを増加して行う場合は本部より指定されたチームで審判を行う。)

[5] 服装について

- (1) 服装は日本バドミントン協会検定合格品を着用すること。
- (2) 選手は、背中に郡市名を表示したゼッケンをつけること。

[6] その他

- (1) ゴミは必ず、各自持ち帰ること。
- (2) 貴重品の管理は各自で責任を持って行うこと。